

鈴鹿長宿 竹灯りの夕べ

すずかながじゆく
たけあかりのゆうべ



平成24年11月17日(土)
午後5時～8時 ※雨天の場合は18日に順延

会場 鈴鹿明神社、龍源院及び周辺道路
交通 小田急線「座間駅」から徒歩10分



主催

鈴鹿長宿竹灯りの夕べ実行委員会

(鈴鹿長宿連合自治会・鈴鹿長宿区域まちづくり協定運営委員会・松蔭大学・座間を学ぶ遊学会・座間市商工会・座間市観光協会・座間市)

協力

NPO 法人 観光文化研究所

日産自動車(株) 座間事業所

座間市立座間小学校



鈴鹿長宿のまちなみ

座間市の中でも最も古い住居地域の一つである鈴鹿・長宿区域は、市内でも歴史ある社寺が集中して建ちならび、清廉な湧水に恵まれていることから、古くから人の居住がありました。

平成6年から趣きあるまちなみを生かし修景に取り組み、水路、道路の改修やポケットパークの設置などを行い平成15年には国土交通省「都市景観大賞 優秀賞」を受賞しました。

また、景観の保全だけでなく住民の皆さんが主体となって「ホテルの育成」や「花いっぱい運動」などの活動おこない「やすらぎ」と「うるおい」のあるまちなみの形成に努めています。

今回、2度目の開催となる「鈴鹿長宿竹灯りの夕べ」では、約1200個の灯籠を鈴鹿長宿の街路と鈴鹿明神社、龍源院の境内に灯します。



会場案内図



へらへら団子の試食と甘酒の無料配布

農林水産省「郷土料理百選」に選定されている「へらへら団子」は横須賀市佐島地区と座間市芹沢地区に伝承しています。

座間市内では、芹沢地区に限らず他地域でも旧家を中心に食されていました。小麦粉、上新粉などをこねて食べやすい大きさにちぎり、手のひらでたたいて形をつくりませんが、このときにできる形がへらへら（きっちりとしていない）していることから「へらへら団子」と言われているようです。

会場ではこの「へらへら団子」の試食と地域の皆さんにより「甘酒」が振舞われます。

午後5時15分頃から鈴鹿長宿自治会館で配布を開始します。



へらへら団子イメージ

問合せ先

座間市観光協会

電話 046-205-6515 F A X 046-205-6516 (水曜定休)

座間市商工観光課

電話 046-252-7604 F A X 046-255-3550



会場内の電飾は日産自動車(株)座間事業所のリチウムイオン電源車より電源供給を受けます。